

※以下は昭和 26 年に「東洋学の殿堂」と銘打って、東洋学を学ぶ意義を高らかに宣言するとともに本専攻の特色を述べたものである。この文は大学院設置に伴い、より充実した本専攻の体制をお知らせするために広く高校に配布された。

## 東洋学の殿堂

～わが国唯一の大学院を擁する立命館大学東洋学の全容～

### 東洋学勃興の機運

世界の危機が激成せられつつあるとき、東洋人の三千年を超える豊かな経験と、幾多の賢哲が生み出した深い思索、またフランスの文化とともに世界で最も芳醇であるといはれる東洋文化の研究が勃興しつつあることは、決して偶然ではないであらう。一昨年マ司令部の招聘に応じて来朝した米国教育使節団の中に、戦前京大に留学された東洋学の権威ハーバード大学のライヒシャワー博士が居られ、同氏によってアメリカにおける東洋学の近況が報告された。それによると、今次の大戦を契機として、アメリカの東洋学は従来の好事家的傾向を脱して既に義務づけられた研究に属するとされて、アメリカにおける東洋学の関心の急速なる高まりと真摯さが察せられた。近着の書を見てもウイットフォーク氏の中国社会史の大著をはじめ、中国古代史の権威クリール氏、あるいは著名なラチモア氏の力作が見られ、また米国にあって、有名な林語堂氏あるいは言語学者の張元任氏等の活躍が伝えられている。一方ヨーロッパにおいても、英国の伝統ある大学には中国学の講座が開設され、中国の古典が入学考査にも原文で出題され、わが国の研究も大規模に蒐集されているという。フランスではペリオ、マスペロ、グラネーの諸氏が相ついで活躍したが、グラネーの後勁には俊英多しといわれ、北欧ではカールグレン氏が殆んど毎月論文を発表している。東洋学はまさに世界的に再興の機運に際会しているのである。さきに来日したライヒシャワー博士は、「東洋学においては京都は世界のメッカであり、われわれはこの分野に関しては勧告すべき何ものもない。唯これまでの学的業績を通じて、今後の協力を望むものだ」と語られたが、これはわが東洋学が、世界に誇るべき水準にあることを示すものであろう。斯学の先学が残したこの世界的水準を守り、更に一層これを高めてゆくことは、将来の学徒に与えられた光栄ある責務である。

### 立命館大学文学部における東洋学諸学科

わが立命館大学文学部は創設以来特に東洋学諸学科に特色を発揮してきたが、昨年全国に魁けて新制大学院に文学科東洋思想専攻科を開設し、一層の充実と発展とを遂げた。この大学院は現在わが国唯一のものである。また学部には以前から文学科中国文学専攻・史学科東洋史学専攻があり、東洋学のメッカといわれる京都にあって私学として萬丈の気を吐いている。大学院は橋本博士・佐保田博士を中心に陣容の充実を誇っており、学部の両専攻には橋本博士の他四名の専任教授助教授のほか、京大阪大等から多数の俊英が参加されている。その学科目は次のごとくである。

#### 大学院文学科東洋思想専攻

東洋思想概論 東洋思想研究法 中国哲学思想 中国文学思想 中国社会経済思想 東洋宗教思想  
印度思想 日本思想 西洋思想 独書講読 英書講読 中国書講読

大学院の入学資格は新制大学卒業およびこれと同等以上の学力あるもの。全日制および定時制。三月廿四日締切、三月廿五日考査。いわゆるマスター・コースにあたる。将来ドクター・コース開設の予定。ドクターコースには学位が授与される筈である。

### 文学科中国文学専攻

中国文学概論 中国文学史 中国哲学史 中国社会思想史 中国学研究法 中国文学特殊講義 中国文学演習等専攻二十科目 その他補助科目・教養科目

### 史学科東洋史学専攻

史学概論 東洋史学史 東洋史概説 東洋史特殊講義 東洋史演習 考古学 日本史概説 西洋史概説等専攻十九科目 その他補助科目・教養科目

学部への入学資格は新制高等学校卒業。旧制の専門学校・高等学校の卒業生は三回生に入学しうる。一部（昼間）と二部（夜間）とあり、三月九日締切、三月十日考査

中国文学専攻卒業生には国語科の教員免許状が下附され、また更に二三の単位を取得すれば社会科の免許状も申請しうる。漢文の講読力をもつことは、今後の学問的・社会的活動に極めて有利となるであろう。東洋史学専攻卒業生には社会科の教員免許状が下附され、更に単位を補修すれば国語科の免許状をも受けうる。

なお詳細は本研究室にお申込み下されば案内書をお送りする。（実費三十円）

### 学園内外の活動状況

本学園は学生生徒一万三千を擁する西日本最大の私学であり、学部は文・経・法・理工の四学部に分れ、文学部はまた哲・史・文・地理の四科八専攻に分れている。文学部からは季刊「立命館文学」を発行しているが、他に立命館文学会では日本文学と中国文学の卒業生と在学生を中心にして学術雑誌「説林」を月刊で出している。これは全国に全く例がなく、他の追随を許さぬところで、遺憾なくその実力を示すものである。「説林」は昨秋「東洋文学思想特輯I」を、また今春二月「同II」を発行し、東洋学復興への一翼を荷っている。卒業生の総数は現在千八百を超え、その大多数は教育界に活躍し、文化事業その他の各界にも多数の人材を送っている。中国文学および東洋史学研究室では休暇中も諸種の講習が行われ、また年間を通じて講読会・研究会がもたれ、教授と学生との和気に満ちた雰囲気の中で、真摯な研究がつづけられている。文献と資料遺物等において、京都ほど恵まれた土地はない。それは全く世界のメッカと称ばれるにふさわしい。われわれは、東洋学を通じて世界の文運に寄与しようとする有為の諸君を迎えるために、なるべく広くわれわれの研究室を解放し、諸君の来学を待つものである。

昭和二十六年  
京都市上京区河原町広小路南入  
立命館大学文学部  
中国文学研究室  
東洋史学研究室